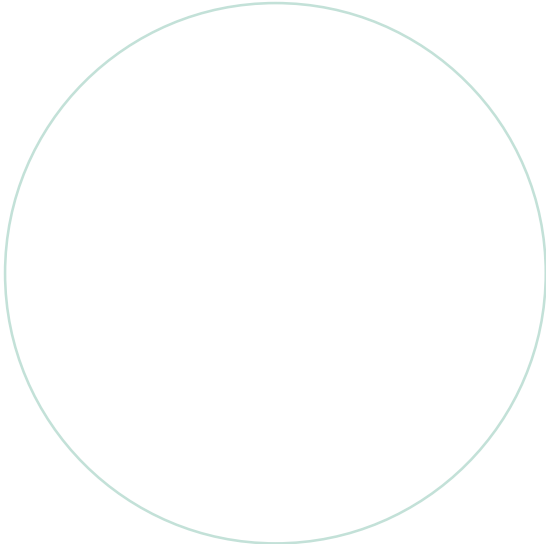
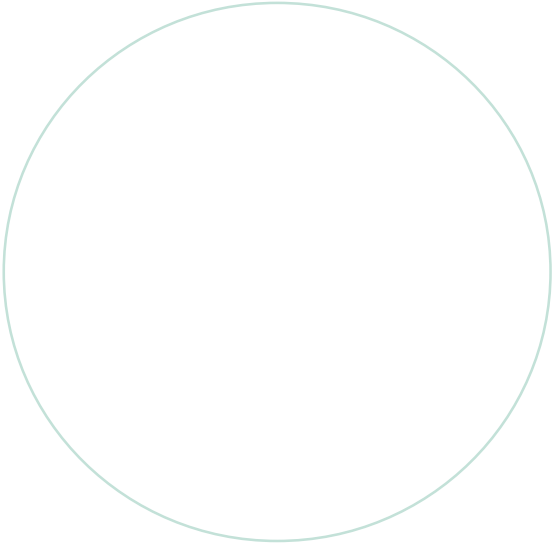





令和4年度自殺未遂者ケア研修
「第1回一般救急版」



令和4年度自殺未遂者ケア研修
「第1回一般救急版」
開催日時:8月21日(日) 10:00~17:00



厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター 主催
一般社団法人 日本臨床救急医学会 共催
一般社団法人 日本精神科救急学会



プログラム

司会:	三宅 康史(帝京大学医学部付属病院高度救命救急センター長・教授) 河西 千秋(札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)	
■ 開場		9:15
■ 開会挨拶	清水 康之(厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのちを支える自殺対策推進センター・代表理事) 三宅 康史(一般社団法人日本臨床救急医学会「自殺未遂者のケアに関する委員会」委員長) 河西 千秋(一般社団法人日本精神科救急学会理事)	10:00～10:10
◇ 講義 1	「自殺未遂者支援・ケアに関する施策と医療の動向」 河西 千秋(札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)	10:10～11:50
◇ 講義 2	「一般救急医療における自殺未遂者への対応～基本的な理解と多職種による支援・つなぎ～」 三宅 康史(帝京大学医学部付属病院高度救命救急センター長・教授)	
◇ 講義 3	「自死遺族への対応と支援」 松尾 真裕子(福岡大学病院精神神経科、精神保健福祉士)	
◇ 講義 4	「自殺未遂者ケア・ガイドライン」 大塚耕太郎(岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授)	
◇ 講義 5	「エビデンスに基づく自殺未遂者医療:診療報酬項目“救急患者精神科継続支援料”」 河西 千秋(札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)	
◇ 質疑応答		11:50～12:00
	休憩	12:00～13:00
■ ワークショップ		13:00～16:30
司会:	大塚耕太郎(岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授)	
■ 閉会挨拶	清水 康之(厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのちを支える自殺対策推進センター・代表理事)	16:30～16:40
■ アンケート		16:40～
■ 閉会		17:00

ファシリテーター	(五十音順)
衛藤 暢明	福岡大学医学部精神医学教室・講師
遠藤 仁	岩手医科大学医学部神経精神科学講座・非常勤講師 一般財団法人岩手済生会三田記念病院
佐々木 由里香	山梨県立中央病院患者支援センター、精神保健福祉士
高野 亜希子	日本医科大学付属病院、精神看護専門看護師
津山 雄亮	札幌医科大学保健管理センター、公認心理師/臨床心理士/産業カウンセラー
日野 耕介	公益財団法人復康会沼津中央病院診療部
松尾 真裕子	福岡大学病院精神神経科、精神保健福祉士

(敬称略)

清水 康之

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのちを支える自殺対策推進センター代表理事

NHK ディレクターとして「クローズアップ現代」で自死遺児たちの番組を制作したのをきっかけに、自殺対策の重要性を認識。2004年にNHKを退局し、NPO法人自殺対策支援センターライフリンクを設立、代表に就任。2006年「自殺対策の法制化を求める3万人署名」を企画・展開し、自殺対策基本法制定に貢献した。2009年～2011年内閣府参与(自殺対策担当)、超党派「自殺対策を推進する議員の会(議連)」アドバイザーとして、2016年には自殺対策基本法の改正に関わる。共著に『「自殺社会」から「生き心地の良い社会へ』、『闇の中に光を見出す』など。

三宅 康史

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター長、帝京大学医学部・教授

1985年東京医科歯科大学医学部卒業、医学博士、救急指導医、脳神経外科専門医、集中治療専門医、外傷専門医、脳神経外傷指導医、日本臨床救急医学会「自殺未遂者のケアに関する委員会」委員長、日本救急医学会「熱中症に関する委員会」元委員長、「日本自殺予防学会」理事、「日本臨床医学リスクマネジメント学会」理事長、「日本交通科学学会」副会長。

河西 千秋

札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授、精神科医

専門研究領域は、行動科学(精神薬理、自殺関連行動)、地域精神保健学(自殺対策、職域・高等教育機関におけるメンタルヘルス支援)。自殺対策については、救急医療部門を拠点とした自殺未遂者ケアに取り組み、自殺対策のための戦略研究・ACTION-J研究事務局長として未遂者の自殺再企図防止方略を開発し、診療報酬に収載された(救急患者精神科継続支援料)。また、日本医療機能評価機構認定病院患者安全推進協議会とともに病院内の自殺予防と事後対応等に従事している。省庁、全国地方公共団体、学術・職能団体の自殺対策活動に協力し、2018年度からは、北海道別海町における地域自殺対策活動に注力している。日本自殺予防学会副理事長、日本うつ病学会理事、日本精神科救急学会理事、北海道自殺対策アドバイザー、札幌市自殺対策アドバイザーなど。

大塚 耕太郎

岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授

1997年岩手医科大学医学部卒業。2005年同科・講師、2012年同学部災害・地域精神医学講座・特命教授及び岩手県こころのケアセンター・副センター長、2016年より現職。

日本精神科救急学会・理事、日本自殺予防学会・常務理事／事務局長、日本うつ病学会・理事等。専門領域は精神科救急、自殺対策、災害医療、地域精神保健等。

松尾 真裕子

福岡大学病院精神神経科、精神保健福祉士

2007年福岡県立大学人間社会学部卒業。2008年より福岡大学病院精神神経科で自殺未遂者支援と自死遺族の支援を行っている。日本自殺予防学会自殺企図者に対する継続支援研修委員会委員。